



2020年5月28日

各 位

会社名 カネ美食品株式会社
 代表社名 代表取締役社長 園部 明義
 (JASDAQ・コード2669)
 問合せ先 常務取締役業務本部長 澤田 浩
 TEL 052-879-6111 (代表)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社であります株式会社ファミリーマート並びに株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスについて、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

名称	種類	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社ファミリーマート	その他の関係会社	27.01	—	27.01	株式会社東京証券取引所市場第一部
株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	その他の関係会社	27.01	—	27.01	株式会社東京証券取引所市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

(1) 親会社等との取引関係や人的・資本関係

株式会社ファミリーマートは当社議決権のうち 27.01%を所有しており、当社は同社の持分法適用会社に該当しております。

当社は、同社の加盟店向けに弁当・おにぎり等の製造、納品を行っております。

これにより、当社の株式会社ファミリーマートに対する売上高比率は、45.5%（2020年2月期実績）となり、同社への割合が高くなっております。

なお、人的関係につきましては、当社から同社に1名が出向しております。

(役員)の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役（非常勤）	今西 忠広	株式会社ファミリーマート経営企画本部 経営企画部副部長	伊藤忠商事株式会社において長年にわたり食品流通部門に携わり、株式会社ファミリーマートにおいてもコンビニエンスストアの商品や物流など当社業務に大きく関わる部門において尽力されてきました。その豊富な経験や知見を活かし当社の経営に反映していただけると判断したためであります。

また、株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、当社議決権のうち 27.01%を所有しており、当社は同社の持分法適用会社に該当しております。

当社は、同社の完全子会社でありますユニー株式会社並びにUDリテール株式会社が運営する総合スーパー内へ総合惣菜店舗、寿司専門店舗及び洋風惣菜店舗を出店し、寿司・惣菜等の製造、販売を行っております。

これらにより、当社の同社のグループ企業に対する売上高比率は、41.0%（2020年2月期実績）となり、同社のグループ企業への割合が高くなっております。

なお、人的関係につきましては、当社取締役のうち2名が同社又はそのグループ企業の取締役を兼務しております。また、同社又はそのグループ企業から当社に1名出向しております。

（役員（の兼務状況））

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役（非常勤）	西井 剛	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス取締役（兼）常務執行役員共同COO源流推進本部本部長 株式会社ドン・キホーテ専務取締役	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス及びグループ内のリテール部門において、店舗運営や営業数値分析等の豊富な経験と実績を有し、当社の取締役に就任されてからは、業務推進の様々な局面において有益な助言が得られており、今後も当社の企業価値向上のための適切な経営判断がなされると判断したためであります。
取締役（非常勤）	松元 和博	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス取締役（兼）常務執行役員CMO（Global） 株式会社ライラック取締役 株式会社パン・パシフィック・インターナショナル・トレーディング取締役 Pan Pacific Retail Management（Singapore）Pte.Ltd.Director Pan Pacific Retail Management（Asia）Pte.Ltd.Director Pan Pacific Retail Management（USA）Co.Ltd.Director	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス及びグループ内のリテール部門において商品施策や国内外の店舗運営など豊富な経験と実績を有し、当社の取締役に就任されてからは、業務推進の様々な局面において有益な助言が得られており、今後も当社の企業価値向上のための適切な経営判断がなされると判断したためであります。

（2）親会社等企業グループに属することによる事業上の制約、親会社やそのグループ企業との資本的関係などの面から受ける経営・事業活動の影響等

株式会社ファミリーマート並びに株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスに対する売上高比率は、前述のとおり高い状況にありますが、当社の事業を行う上での両社からの制約はありません。

当社の事業運営にあたっては、当社独自の経営判断に基づき遂行しておりますが、事業運営における重要な問題については、より望ましい結果を得るべく株式会社ファミリーマート並びに株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスとの協議もしくは両社への報告を行っております。両社及びグループ企業とは相互に自主性、独立性を十分に尊重しつつ、持続的な成長、企業価値の向上に努めております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

2020年5月22日提出の有価証券報告書の「【関連当事者情報】関連当事者との取引 当事業年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）」をご参照下さい。

以 上